

皆さんこんにちは。早くも留学生活が折り返し地点に来てしまいました。まだ帰りたくないという気持ち、早く皆さんに会いたいという気持ち、また自分の成長に対する焦りが混じりあっています。

さて、今月も1月にあった印象的な出来事について紹介していきたいと思います。

①スノーカミング

スノーカミングとは冬に行われるダンスパーティーのことです。1月のマイナスな気温に見合わないゴージャスなドレスやきっちりとしたスーツを皆身にまとい、夜中まで踊ります。まるで学校の一部がクラブになったようでした。ある人は友達とはしゃぎまわり、ある人は恋人と素敵な時間を過ごします。私は友達と朝からメイクや髪をセットするなど準備をし、はしゃいでいました。アメリカらしく、知らない子がどんどん輪に加わっていくのがとても新鮮で楽しかったです。



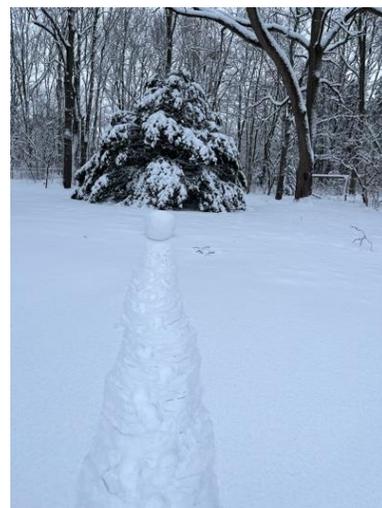
②スノーデイ

先程も書いた通り、1月はマイナスな気温が続きました。東京にも大雪警報が出ていたようですが、こちらもたくさん雪が積もりました。こちらでは私たちの年齢で運転免許が取れるため、たくさんの生徒は自分で運転して登校しています。その危険が考慮され雪の影響で休校になるスノーデイというものがあります。スノーデイの影響で1月は半分も登校しなかったのではないのでしょうか。スノーデイのなか、私はホストブラザーと雪だるまを作ったり雪の中サッカーをしたりしました。雪だるまで感じたちょっとしたカルチャーショックを紹介します。私は雪だるまの頭を作り終えて顔をつけようとした時、ホストブラザーになんで顔ないの？と言われてポカンとしました。ホストマザーにも聞いたのですが2段の雪だるまなんて見たことないと言っていました。オラフのように3段雪だるまが主流らしいです。



③ビーチ

こんなにも寒いのにホストマザーとホストシスターと湖のビーチに行ったことも印象的でした。足が震えるほど寒かったですが貝殻やシーグラスなどを拾って楽しみました。ミシガン州は、皆さんが地理で習う五大湖のど真ん中に位置していますが、ミシガン州には何個湖があるかご存知ですか？なんと1万個以上あるそうです。暖かくなったら湖に入るのもいいですね。



次世代リーダー育成道場11期生 A.H